

38億円あったら 福祉・教育・成長産業育成に 使うべし!



政策通!

実行力!

ケリーン!

駅橋上化しなくても
バリアフリー化はできます!!

(討議資料)

TEL.0254-24-2121

FAX.0254-20-8002

二階堂かおる後援会事務所

〒957-0061 新発田市住吉町 5-4-357

ホームページ <http://www.nikaido-k.com>

二階堂かおる後援会

検索

E-mail nikaido-k@aroma.ocn.ne.jp

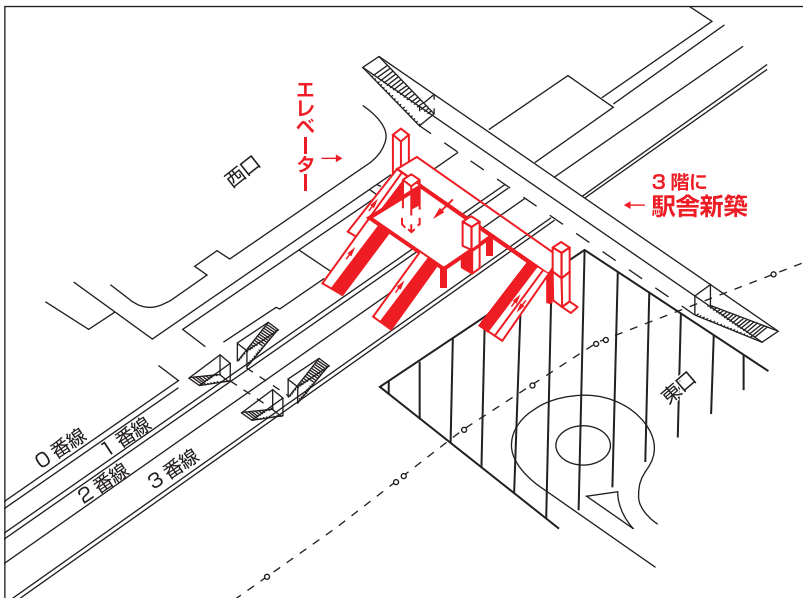
駅橋上化 しなくとも

バリアフリー化

はできる!

① 新発田市の現行計画「駅橋上化」

市の負担は 約 **6億5千万円**

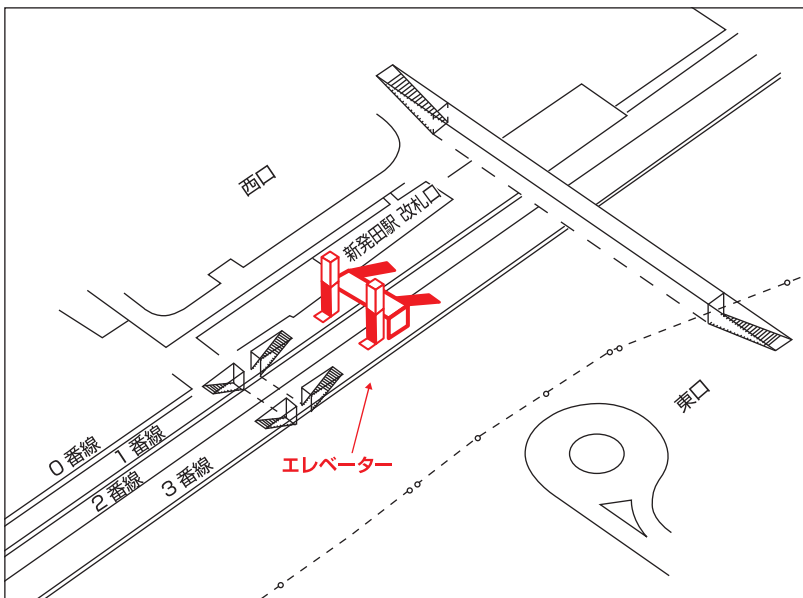


駅橋上化とは、ホームを建物で覆い、2階部分を都市計画道路でつなぎ、西口・東口から階段・エレベーター・エスカレーターで2階に昇り、2階中央の改札口から駅構内に入り、階段・エレベーターなどで1階ホームに降りる。駅舎自体は改札口の上の階、つまり3階に建設するという計画です。

これだと
財政圧迫!

② 村上駅式「バリアフリー化」

市の負担は 約 **1億1千万円**



村上駅と同様のやり方で「バリアフリー化」をすると、左図のようになります。1番線と2番線に跨線橋をかけ、階段・エレベーターで昇り降りするというものです。村上駅の場合、費用は全体で約3億5千万円、村上市の負担は1億1千万円強です。この手法は新発田駅でも使えます。

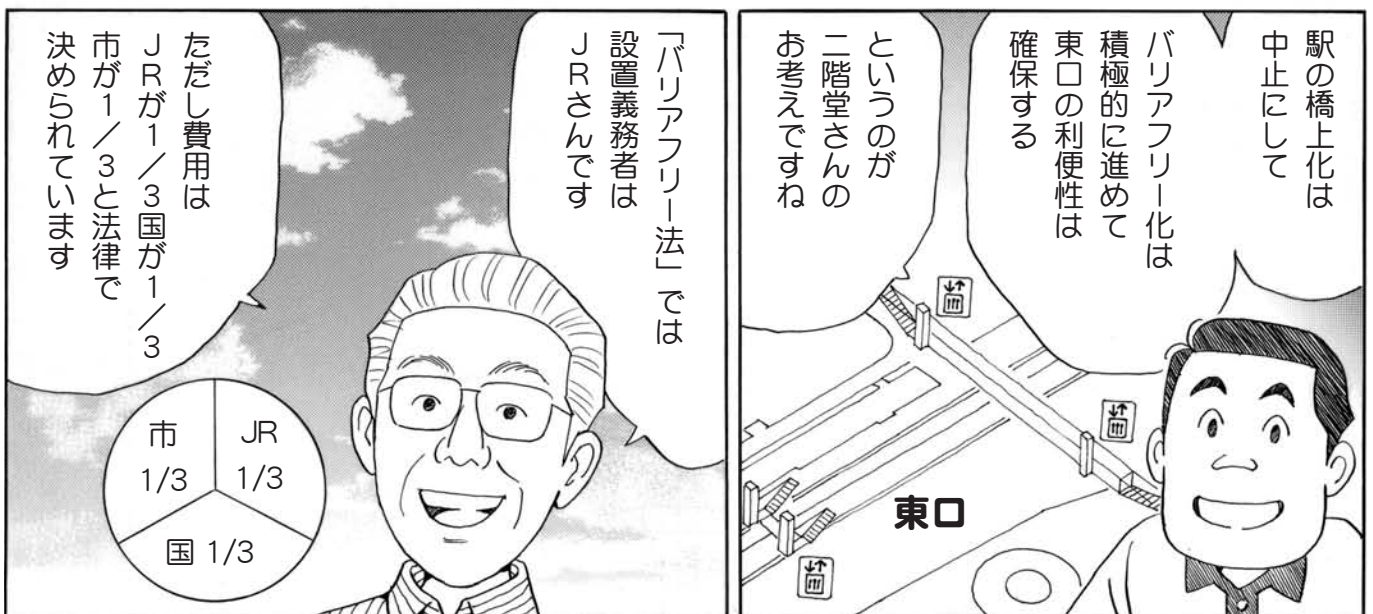
これだと
福祉・教育・成長
戦略にお金が
使える!

橋上化しなくても バリアフリー化はできるんです！

『新発田まちづくり実行プラン』で話題になっている
「新発田駅橋上化」について

Aさん家族が二階堂かおるに聞く

まんが・金巻とよじ／制作・二階堂かおる後援会



※数字は市役所が市議会に説明したものをもとにしてありますが、分かりやすくするため、おおよその数字にしてあります。

すると駅構内の
バリアフリー化は
JRさんが責任を
持つわけですね？

市はやる必要
ないのかな？

とんでもありません

障がい者やお年寄り
妊婦さんなどのことを考え
れば、絶対に必要です

ただ内容については
JRさんからの計画は
聞いてないんです

私はJRさん
から計画が
出た段階で
よく話し合っ
て

強力に進める
べきだと思います



JR

「駅橋上化」と
「バリアフリー化」は
違うのですか？

市報では一緒に
しなくちゃできない
みたいな印象でし
ただけ…

違います

橋上化しなくても
バリアフリー化は
できます

※
だしか村上駅の
バリアフリー化費用は
約3億5千万円で
市の負担は1億1千万円
ほどと聞きました

東口の利便性
確保については
どうですか？

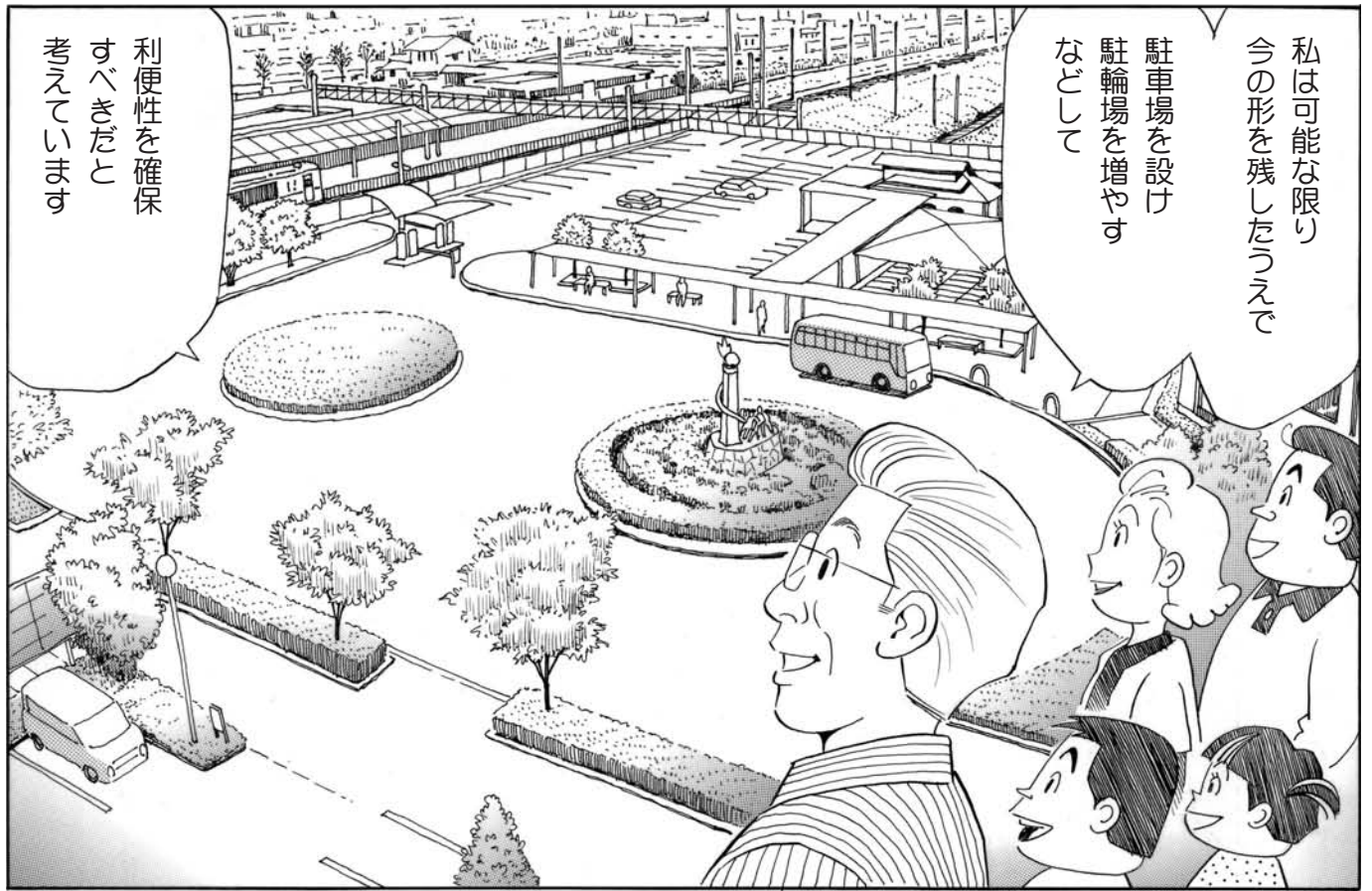
6番～9番線用地
(JR所有)を
新発田市が
買って

整備しようとして
いつものですが

6番線
7番線
8番線
9番線

東口

※村上駅の場合、総額3億4千3百万円、村上市の負担は1億1千4百33万3千円



私は可能な限り
今の形を残したうえで

駐車を設け
駐輪場を増やす
などして

利便性を確保
すべきだと
考えています



防犯カメラも
多めに設置して

駅前の交番と
市役所内に
モニターを
設置して

犯罪・危険を防ぎたい
と思います！



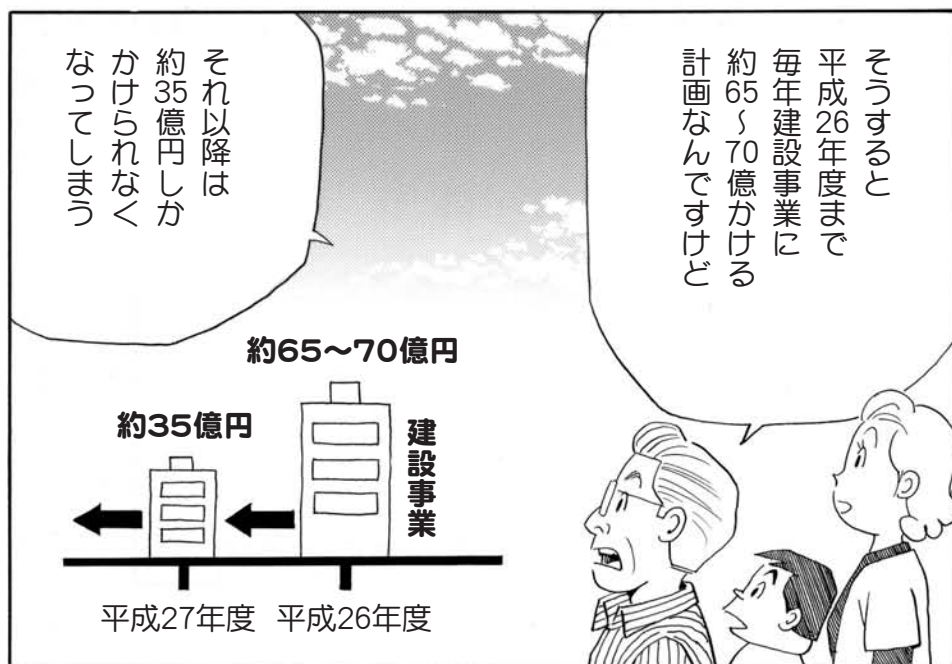
さらに地下通路に
ついては

防犯上の問題も
指摘されていますから

思いきり
明るい内装にして
照明も増やしたい！

防犯カメラ

明るい照明



①約38億円で出来るという市役所の試算だが、本当にそれで出来るかは不明。まだ議会では議論の前提となる概略設計費などを認めた段階

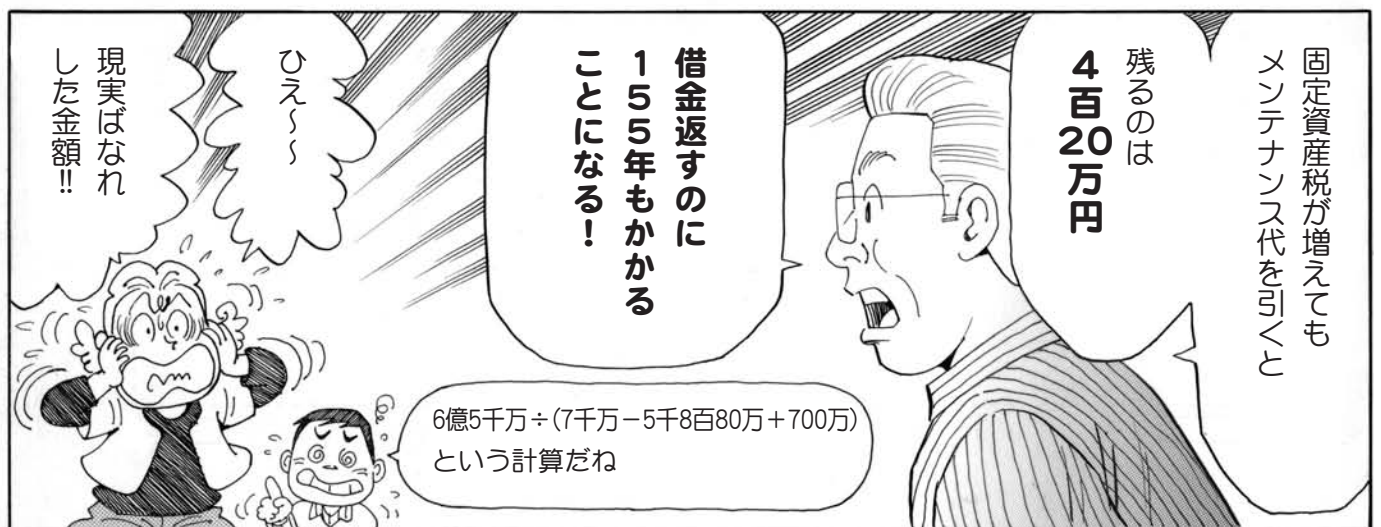
②二階堂の「まちづくり実行プラン」では、農業・食品加工業・観光産業を一体で育て、交流人口を増やすことを基本としている



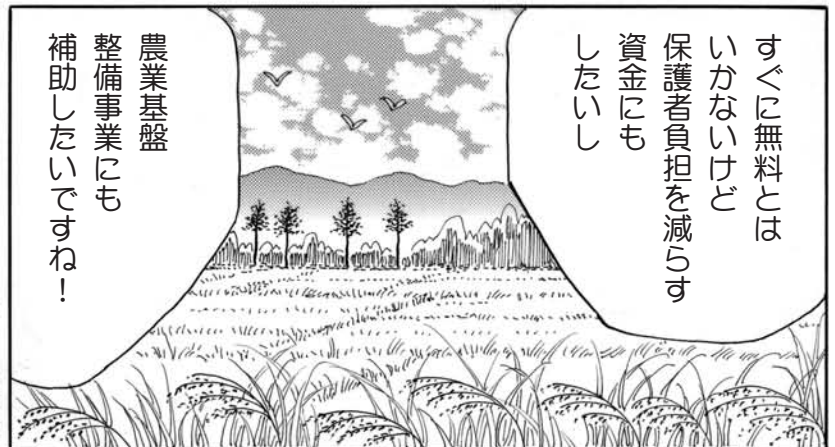
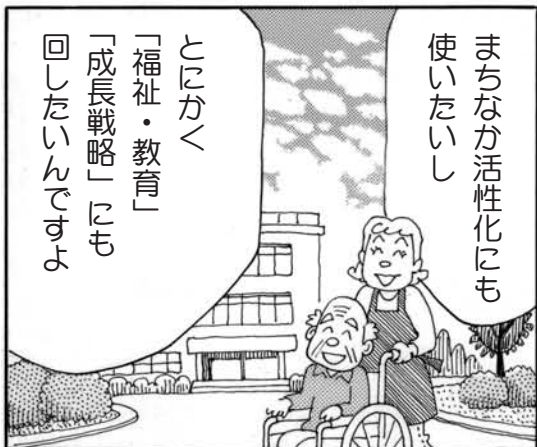
※利子を含めて7億円弱と見込まれている。



※もし出なければ、負担はそっくり市がかぶることになる。リスクは大きい。



※これ、すでに有効に使ってます。この金を全部借金返済に回せば他の事業が圧迫される



※橋上化中止による節約は1回きり。そこで毎年使える恒久財源を確保する。将来的には成長戦略で市収入を増やすが、今すぐできる市の総人件費削減でお金を生んで、福祉・教育・成長戦略に回す

本当に市民の負担は 6億5千万 ですむのか!?

マンガでは市役所の発表をもとに問題点を検証しました。
しかし、市役所の説明は以下がクリアできることを前提にしています。
その前提はとても危ういものなのです。

そもそも!!

① 38億円で作れるのか?

まだ検討するための事業費や概略設計・測量費などの経費が認められただけで、本当にいくらかかるのかは、誰にも分からないのです。市役所案では38億ですが、建設費は40億いや45億円かかるという人もいます。そうしたら、その費用はだれが負担するのですか?

② 「新型まちづくり交付金」 は確実にもらえるのか?

これもまだ陳情・要望段階に過ぎません。国では他の事業との比較となり、当然必要度の高いものから予算化されます。「バリアフリー化」はやらなければいけません「橋上化」は不要不急、当然、優先順位は低いので、もらえないかもしれない。もらえても事業費の55%満額もらえる保証はない。その場合、当てにしていた約20億円はすべて市の負担となる。もらえなかったら誰が払うのですか?

③ 市議会ではまだ同意していない!

最初に述べた通り、計画はまだ概算設計中で、正式な建設計画は議会に提出されていません。議会(=民意)を無視する形で計画を強引に推進するのはなぜか。①②のリスクを回避しないまま計画を実行すれば、6億5千万どころではない、市民や子どもたちに将来、大きな「ツケ」を回すことになりかねないのです。あまりにも「ずさん」な計画ではありませんか?



問題山積の「橋上化」、 中止するしかないのではありませんか?

地区後援会、活動は全市に広がる。

「新発田のために」と討議は熱っぽく！

**駅東口利用者の多い五十公野地区。
しかし、駅橋上化推進の声なし…。
「不要不急のものはいらぬ」とか。**

9月20日(月)、いじみのサンワークで「明日の新発田を考える会」が開かれました。参加者、とつても大勢！

活発な意見交換が行われ、駅東口の実際の利用者の皆さんが多かったにもかかわらず、「橋上化は必要」という意見は皆無。それより、「成長戦略と福祉にお金を回すべき！」という声がたくさん聞かれました。食品団地をかかえているためか、とくに「農業や食品加工産業を徹底して育てるべきだ」との二階堂の政策にはやんやの喝さいでした。

政策勉強会の後はフリートーク、折しも当日、次期市長選に出馬を表明した鬼嶋氏の話題となり「出馬は政策論争が活発になるので大歓迎」と、さらに意気は上がりました。



日本一の呼び声高い日下部誠一さんの「ガンパロー」(五十公野)



若者や女性の参加が多く、教育問題への関心が高かった(緑町)

**学校は地域のコミュニティの中心。
若者男女が集う生涯学習の場に！**

10月1日(金)、緑町のみどり会館で「明日の新発田を考える会」が開かれました。この日の参加者は、約70人！

『まちづくり実行プラン』の講演後、例によって意見交換会が行われました。二葉小学校と外ヶ輪小学校の統合問題で「仮に統合するとしても現校舎は耐震化して欲しい」との意見に「早急に解決すべき問題ですね」と「子ども第一」の姿勢を強調しました。



吉田育子校長先生と二階堂かおる

「新発田の子どもたちの未来を考える会」(若桑茂会長)にゲスト出演。

「新発田の子どもたちの未来を考える会」(若桑茂会長)のゲストとして、二階堂かおるが連続出演しています。二階堂は講師の1/3ほどの持ち時間にもかかわらず、行政面からみた、子育て支援のあるべき姿を詳細に語りました。市職員の総人件費の削減、駅橋上化の中止などで生み出したお金を、小学生医療費無料化・保育費の軽減・待機児童の解消・未満児保育の充実・シングルマザー(パパ)への自立支援・放課後の居場所づくりに回すなど、具体的でしかも財政の裏付けのある政策内容は参加者に大きな共感を得たようです。

第1・3回は新潟調理師専門学校・吉田育子校長、第2回はフリーアナウンサーの小野沢裕子氏が講師でした。この催しは12月まで続けられる予定だそう、参加は無料です。問合せは「新発田の子どもたちの未来を考える会」TEL 0254-201-3050まで。

**二階堂かおる後援会の
会員を募集しています。**

二階堂かおる後援会事務局にお気軽にお寄りください。また、事務局では、政策や集会のお知らせ・討議資料の作成・発送のお手伝いして下さる方を募っています。ぜひ、私たちと一緒に「新発田の未来のために」「新発田の子どもたちの未来のために」活動しませんか。



詳しくは事務局……… ☎0254-24-2121 まで。

第4回 10月30日(土)

講師/水都家艶笑(落語家)

場所/猿橋コミュニティセンター

第5回 10月31日(日)

講師/和田富美(カラーヨーディーネ-ウ)

場所/志まや

第6回 11月9日(火)

講師/江口歩(NAMARA 代表)

場所/住吉コミュニティセンター

※いずれも 19:30~20:45